



木まっど  
木木ずかん



Chifuku



# もくじ



## ■ 森ってな～に? ————— P3

まつどにも森があるの?  
まつどの森のいきものたち  
森のめぐみ

## ■ どんな森があるの? ————— P8

18の森紹介・マップ  
里やまってな～に?  
まつどの森のカレンダー  
里やまボランティアってな～に?

## ■ いまの森・これからの森 — P6

モリくんの話をきいてみよう  
森は放っておくと…どうなる?  
森はだれが守るの?  
まつどの森にかかわる団体など

## ■ さあ 森に行ってみよう — P22

オープンフォレストほか



### はじまりのことは

松戸に「森」があるって知ってる?

え、そうなの!

森の中ってどんな感じだろう?

住んでいるところの周りを見わたしてみると、

案外すぐそばにあったりして。

公園とはまた違った森の存在

さて、里やまってなんだらう

気になるきみへ

森にちょっと遊びに来てみませんか



# 森ってな～に?

森ってな～に?



静かな空気

森の音に  
耳を澄ませて

森は、大きな木が生えているだけではないよ。高い木、中くらいの木、人の背丈くらいの木。三層構造のマンションだ。地面にはいろいろな草やササ。キノコも顔をのぞかせる。地面はふかふか。歩くと落ち葉がカサカサなって、どんぐりもいっぱい。



## まつどにも森があるの?

裏表紙の地図をみてみよう。松戸市は、常磐線より西側は江戸川まで低地で昔は田んぼだったよ。東側は台地と谷が入りくんでいる。今は、ほとんどが住宅だけれどころどころに「小さな森」が残っているんだ。そのいくつかで手入れが進んでいるよ。北側は関さんの森、真ん中の「21世紀の森と広場」を挟んで東西にも、南側は市川と松戸の市がかい付近など…現在、きれいになった小さな森が18あるよ!

# まつどの森のいきものたち

森には、いきものがたくさんすんでいます。

葉っぱや木を食べる小さな虫たち、それを食べるクモやカマキリ、トカゲや小鳥たち。

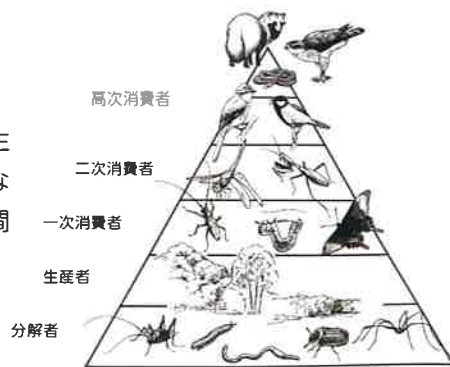
さらにその小鳥をねらうヘビやタカなど…。

また、足元のフカフカの土の中には、落ち葉や生き物のフンを食べる虫や目に見えないほど小さないきものがたくさん。キノコ(菌類)も大切な仲間です。



森には命のつながりがあるんだ

## まつどの森の生態系ピラミッド



絵：平岡考

## 会えるかな？ こんないきものたち



ナナフシモドキ

葉を食べて育つ。枝に擬態しているのが、なかなか見つからない。写真は赤ちゃん。



シジュウカラ

森の手虫・毛虫で子育てをする。ネクタイ模様が太いのが雄。ツピーツピー、ジュクジュクなどと鳴く。



ウグイスカグラ

林内の低木。春先に小さなピンクの花を咲かせ、5月に透明感のある美しい実がなる。



ジョロウグモ

その美しさから上臈(身分の高い高貴な女性)の名が付いた。森で蚊をたくさん食べてくれている事だろう。



キンラン

荒れたを森を整備して明るくなると、シュラン、キンランなどの花が多く見られるようになる。



カマキリ類

オオカマキリ、チョウセンカマキリ、ハラビロカマキリ、コカマキリの4種類がみられる。



カナヘビ

長いしっぽが特徴のトカゲ。小さな生き物を食べる。光沢があるトカゲはニホントカゲ。



ハナオチバタケ

森の落葉や枯木を栄養にして育つキノコは、有機物を分解し森の肥料にしてくれる、大切な森のメンバーだ。



# 森のめぐみ

森は可能性の宝庫！

山菜などの美味しいめぐみもあるけれど、自然とのふれあいは子どもたちの感性を育んだり、心の疲れをいやす効果もあるんだ！

園児から大学生まで体験や研究のため森に来ることも。森探検、ドングリ拾い、落ち葉の絵画、木の枝や実で工作、木こり体験・・・う～ん、まだまだ色々できそう。



炭焼き



流しそうめん

さあ、あなたなら森でなにをしてみたいかな・・・？

みんなとっても楽しそう！  
ボクたちも森で  
子育てをしているよ！



筍ほり



キッズ隊！



巣箱づくり



葉っぱのフクロウ



授業で自然体験



木を食べる虫かな？



芋ほり



シイタケ栽培



赤ちゃんの葉っぱ  
やわらかいね



ザリガニつり



あおぞらヨガ教室!?



ボランティア体験



## 街の中にも森が必要な？

最近の夏は暑くて大変。でも、森の横を通るとすこしスーツとするね(葉からの蒸散によるクーラー効果)。冬は寒い風を和らげてくれる。木がたくさんあるからだね。それにアスファルトの街に緑がみえると、ほっとしませんか？公園とはひと味違う『森の空間』、豊かな自然の姿をみられるのは森の魅力の一つ。

ぼくの話  
きいてくれるかい~?



モリくん  
さいきん、どう~?



### ご近所にごめんなさい

お日様の光がほしくて、外の方へ枝を伸ばしてしまう。秋には、落ち葉もたくさん飛んでいってしまう・・・隣の家から叱られることもあるけど、夏には涼しい風も送るから、ゆるしてね。

### お願い!ゴミを棄てないで

時々、ドカーンとゴミを捨てていく人がいる。弁当がらやペットボトルが投げ込まれたり・・・ぼくはとっても可憐しい。



### モリくんの話 をきいてみよう

フォレストマネジメント



### 地主さんも大変なんだって

木は年々大きくなって、狭い森はぼくも窮屈。いらぬ枝は枯れて、ひよろひよろの木は強風で倒れることも。地主さんが時々伐ってくれるけど、街の中で大きな木を切るのにお金もたくさんかかるんだって。森を守ってくれる地主さん、ありがとう。

### 仲間が少なくてさみしい

まつどは、みどりが多いかな? 道の街路樹は立派だけど、木がまとまって生えている樹林地はもうあまり多くないんだ。

松戸市の広さをこのページ分とすると、森(樹林地)は全部合わせてこの線のラインくらい。(中には急な斜面の森も多くて、たいたら場所にある森はもっとずっと少ない)

### 森は放っておくと・・・どうなる?



明るい森も、放っておくと枯れ枝やヤブだらけの暗い森に・・・



維持するのは大変だね  
ボランティアを  
もっと知りたい人は  
21Pへ・・・



絵: 栗田吉治



## 森はだれが守るの?

みどりのプラットフォーム

**育**  
森の幼稚園や子どもたちの自然体験

**愛**  
みどりを愛する市民、近隣の人々

**遊**  
森で遊ぶ子どもたち

**考**  
都市のみどりを研究し知恵を生み出す大学

**支**  
森の保全・整備を支援する市役所・企業・市民団体

**保**  
森をそのまま残してくれる地主さん  
ありがとう!

**技**  
森を整備する里山ボランティア

森とちいきの「新しいライフスタイル」をいっしょにみつけよう

たくさんの「ひと」がいて、いろいろなネットワークを結んで、これから森の利活用を考えられたらいいな・・・!

持続可能な面白いしくみが何かできたらいいな

アイデアを実現できたらきっと森がたのしくなるよね

森は、命を守るみどり  
災害時の被害軽減やコミュニティづくり、教育子育て、歴史文化の継承の場にもなりうるんだ



### まつどの森にかかわる団体など

松戸ふるさと森の会(森の地主さん)、里やまボランティア団体、緑のネットワーク・まつど(みどり再発見ツアーなど)、オープンフォレスト実行委員会、「あそびの森」実行委員会(子育て支援団体など)、関さんの森エコミュージアム(自然と歴史遺産の保全・体験)、千駄堀を守る会(21世紀の森と広場で自然観察会)、Save the Green@Akiyama(秋山の森で体験イベント)、松戸市(みどりと花の課、公園緑地課)、緑推進委員会、(公財)松戸みどりと花の基金(緑保全活動への支援など)、ほか

「松戸みどりと花の基金」に募金すると、緑地保全などに役立ててくれるよ。



公益財団法人  
松戸みどりと花の基金



# まつどの森 北部マップ 新松戸・八柱・常盤平エリア



## 里やまって な〜に？

ガスや電気がなかった昔は、ご飯をたくのもお風呂をわかすのもマキを使いました。家を建てるのも道具を作るのも、森の木や竹をつかいました。森の落ち葉は田んぼや畑の肥料にもなりました。

そんなふうにとびとの生活にかかせない身近で大切な森は「里山」とよばれています。松戸にもひと昔前までは里山がたくさんあったのですが、今はほとんど住宅や道路などになっています。私たちボランティアは、残り少ない小さな里山のなごりの森を「里やま」と呼んで、いつくしんでいます。



●←：森の入口

どんな森があるの？

どんな森があるの？

## 1 関さんの森

【関さんの森を育む会】

住宅地と道路に囲まれた約 2ha の里山空間。内 80% が「特別緑地保全地区」に指定されている。屋敷林・梅林・関家の庭などからなり、散策・学習・体験・癒しの場として活用されている。屋敷林は常時開放。維持管理作業を中心に、観察会・花まつり・そうめん流しなど開催。また江戸時代から残る門や蔵の維持と、昔の生活道具や古文書の調査活動も行い、エコミュージアムとしての整備を進めている。



森を訪れた保育園児たち



屋敷林には不思議な形の樹木もある

新松戸駅から徒歩 10 分  
位置情報 35.82420,139.92610  
活動日：第 1(日)、第 3(日)  
連絡先：090-9365-9608 武笠 紀子

## 3 根木内歴史公園

【根木内歴史公園サポーター】

2006 年の開園時に公園ボランティアの活動を開始、「歴史とみどりと水の調和」をテーマとした公園を「身近な自然とふれあえる場」として広く来園者に愛され活用される公園とすることを目的に活動しています。中世の根木内城跡で、空堀・土塁・土橋などの遺構がみられ、台地と斜面には豊かな樹林と芝生広場があり、上富士川沿いに湿地が広がり、自然豊かな歴史公園です。

湿地には希少植物がみられ、田んぼでもち米を栽培し、田植え・稲刈り・お楽しみイベントを開催しています。

春から夏にはザリガニ捕りができて、夏休み工作づくり・虫ハカセになろう！を開催しています。皆で楽しむ公園です。



北小金駅から徒歩 15 分  
位置情報 35.83207,139.94208  
活動日：毎週(金)午前中  
連絡先：343-8041 三嶋 秀桓

## 2 溜ノ上の森

【溜ノ上レディース】

「関さんの森」の飛び地です。住宅に囲まれた小さな森ですが、いろいろな植物が元気に育ち、多様な生き物も棲める、子どもたちが虫捕りをしたり・・・そんな、地域に親しまれる森を目指して整備をしています。

森のベンチに座っていると、キツツキが木をつつく音や小鳥の声が聞こえ、木々の緑に癒されます。どうぞお散歩においでください。



「虫とあそぼう！」

新松戸駅から徒歩 10 分  
位置情報 35.82816,139.92479  
活動日：第 2(金)、第 4(金)  
連絡先：080-4090-9689 渋谷 孝子

## 4 ハケ崎の森

【一緒に会】

松戸東警察署、住宅、宗教施設に囲まれた緑の孤島。一緒に会が松戸里やま応援団として最初にかかわった記念すべき里やまです。2004 年の活動開始以来、樹木の伐採や土地の譲渡などにより、当初より狭く貧相な森になってきましたが何とか少しでも次世代に残したいものと老骨に鞭打って頑張っています(応援団各会の中で平均年齢が一番高いグループです)。樹木の伐採跡に地域の方々や保育園児と共に植樹をした樹々が春には花を咲かせ、秋には色とりどりの実をつけ、多様な生き物たちの姿も楽しめるようになってきました。狭い森ですが気軽に皆さまに楽しんでいただけるよう手入れをしております。



常盤平駅北口から徒歩 18 分  
位置情報 35.81061,139.94171  
活動日：第 1(水)、第 2(水)、第 4(水)  
連絡先：090-9812-5614 佐竹 道乃

どんな森があるの？

どんな森があるの？

## 5 囲いやまの森



松戸里やま 応接室 【囲いやま森の会】

常盤平駅北口から徒歩 8 分  
位置情報 35.80771,139.95137  
活動日：第 1(土)、第 3(火)  
連絡先：346-7063 吉岐 貞俊



駅のそば こんな近くに森が!!  
とても広いよ 小学校二つ分も  
豊かな森の自然 明るい落葉樹林  
杉林、竹林、花木苑、草原、ササ藪など  
街の中とは思えない静かさ  
野の花や小鳥のさえずり、秋にはキノコも  
木が生えているだけではないよ  
あそびの広場、野外ステージ、野菜農園  
色とりどりの花いっぱいのお花畑  
遊びもいっぱい(イベントの時)  
高い枝からロングブランコ、ハンモック  
綱渡り、木登りネット、木こり体験 など  
里やま整備の体験も歓迎します

## 7 三吉の森

松戸里やま 応接室 【三樹の会】

常盤平駅北口・五香駅西口から徒歩 15 分  
位置情報 35.80572,139.96004  
活動日：第 1(土)、第 3(月)、第 4(月)  
連絡先：090-9845-3005 三原 日出登

金ヶ作では、天明 2 年(1782 年)、川越藩郷士の石川氏らを中心に九家が入植して開拓が始まった。当初の区域は 250 年近く経た現在も、ほぼ当時の骨格が残り、緑濃い林地や畑地が広がる。そのうちの一つ小嶋家の屋敷周りの一画、約 10,000 m<sup>2</sup>が三吉の森である。三吉の森は、ケヤキとシラカシの巨木や茶の木、山茶花と 30 品種を超える椿が植栽された屋敷林が基本となり、中には竹林が広がり、イヌシデ、ムクノキ、エノキ、コナラ、コブシ、カヤ、モミヤツガ、コウヤマキなどの大木が茂る。植物相の豊かな林内には散策路が整備され、多様な虫や鳥と出あう機会も多い。当会では、森の整備に加え、森の材料を用い、細工物、草木染、炭焼にも取り組んでいる。



竹林とご神木のシラカシ



モミとケヤキの紅葉

## 6 金ヶ作野中の森

松戸里やま 応接室 【樹護の会】

常盤平駅北口から徒歩 15 分  
位置情報 35.80919,139.95173  
活動日：第 1(土)、第 3(水)  
連絡先：367-6020 中村 詔夫



平成 30 年に発足した比較的新しい会です。松戸市の育苗圃の北側に接する広さ 0.5 h ほどのスギやサワラなどが植生された針葉樹、高木の照葉樹、またヤマザクラ等の落葉照葉樹等が入り混じった森です。  
森本来の姿も残しつつ野草や小鳥等自然との共生ができるような森のゾーニングプランを作って、楽しく健康的な保全活動を目指しています。小さな菜園も活動の一部です。

## 8 立切の森

松戸里やま 応接室 【三樹の会】

常盤平駅北口・五香駅西口から徒歩 15 分  
位置情報 35.80689,139.95759  
活動日：第 1(土)、第 3(月)、第 4(月)  
連絡先：090-9845-3005 三原 日出登

新京成線の常盤平駅と五香駅の北側には、江戸時代の牧で行われた新田開発、鹿狩り(ししがり)などの歴史が色濃く残る緑地が広がる。狩りには、いろいろな役割を担う人(勢子)として多くの村民が動員された。射手の方向に追われた獲物を最後に『立切勢子』が囲い込む。字名『立切』は、狩りの勢子の役割に由来する。『立切の森』は、約 5,000 m<sup>2</sup>の明るい雑木林である。道路を隔てて南側は、常緑樹のうっそうとした薄暗い林の金ヶ作自然公園がある。立切の森は道路に沿った小さな森であるが、明るい林内は、比較的植物の種類も多く、隣の公園と行き来する小鳥たちもよく集まってくる。当会では、森に落葉樹が維持されるよう作業を続けている。



コナラの紅葉



クマシデの若い果穂

## 9 しんやまの森

ぶどう園「相田園」の南側に在り、平地部と南西向き斜面のある林です。高木コナラを主とした落葉樹林で、平地部にあるヤマザクラがシンボルツリー。台風により樹幹を折損しましたが、それでも毎年春には花を咲かせます。周囲は森と畑に囲まれて里山の雰囲気漂い、市の中心部とは思えない別天地。新山町会とも連携して活動し、近くの幼稚園児たちが野外活動として訪れ森の体験を楽しんでいます。



松戸里やま  
応援団 【里やまV・千駄堀】

八柱駅北口から徒歩 10分  
位置情報 35.79736,139.93467  
活動日：第2(火)、第4(火)  
連絡先：080-1083-8141 大石 愛佑

## 11 大作の森

2021年5月から活動を始めた、住宅と保育園に面して約7600㎡の広さがある立地環境に恵まれた森です。作業場所、通路、ビオネスト等の整備と森の植生の調査を進めています。植生としては、様々な樹種が見られますが、森の中間層（比較的高い木）に、常緑樹のシラカシ・シロダモ等が多く、低い木もアオキ・ヤツデ等日の当たらない所に良く育つ樹種が多くを占めており、現状は暗い感じの森になっています。多様性に富んだ森に変えていき近隣の方をはじめ多くの方楽しんでいただけるよう、これから整備を進めていく森です。



松戸里やま  
応援団 【いいの会】

みのり台駅北口から徒歩 10分  
位置情報 35.79478,139.92980  
活動日：第1(木)、第3(月)  
連絡先：090-6026-5428 淵上 和宏

## 10 芋の作の森

「21世紀の森と広場」に隣接した松戸市の中央に位置し、住居エリアから少し離れた畑に囲まれた静かな樹林地です。

森の奥に咲くヤマユリ、ワニグチソウ、カシワバハグマなど様々な野草とたわわに実る栗、周辺の紅葉などから差し込む木洩れ日の「芋の作の森」は50種の樹木と67種の野草が四季を通じて楽しみを与えます。

この自然環境を大切に守りながら保全活動に取り組んでいます。



松戸里やま  
応援団 【八輝の会】

八柱駅北口から徒歩 12分  
位置情報 35.79790,139.93297  
活動日：第2(月)、第4(木)  
連絡先：388-2667 斎藤 剛

## 12 縄文の森

公園内にあるクヌギ・イヌシデ・コナラ・スギ・ヒノキを中心とした約1haの森。シラカシの巨木がシンボルツリー。復元竪穴住居があり縄文の森と呼んでいる。

子どもたちの笑い声が広がり、誰もが楽しく散策できる明るい森を目指して整備中。畑も里やまの一部と捉え、季節に合わせて工夫しながら取り組んでいる。公園との協働イベントも活動の3本柱。



松戸里やま  
応援団 【里やまQ】

21世紀の森と広場内  
(八柱駅南口から徒歩 15分)  
位置情報 35.80177,139.93936  
活動日：第1(木)、第3(木)  
連絡先：384-6692 ホーリ・デイビット





## 13 紙敷石みやの森

東松戸駅から徒歩 15 分、市立松戸高校と北総鉄道の間にあり、針葉樹と広葉樹が交互に広がる森です。森には江戸時代より大切に守られてきたことを示す小さな石の祠“石みや様”が鎮座し、野馬除け土手が往時を偲ばせます。森はなだらかな起伏があり、爽やかな風が流れ、鳥の囀りが聞こえてきます。私たちは、この貴重な森を市民の「健康と癒しの森」として守り続けたいと思っています。隣接する農園では有機農法でサツマイモなどを育て、近隣の保育園児や市民の皆さんとの交流を図っています。いつでも入会受付中です。ご一緒に心地良い汗を流しませんか。



松戸里やま  
応援団 【七喜の会】

東松戸駅から徒歩 15 分  
位置情報 35.77462,139.95227  
活動日：第1(日)、第2(木)、第4(土)  
連絡先：047-385-8123 池村 信

## 15 野うさぎの森

市立松戸高校の野球グラウンド近くの“北総線沿い”の森です。森は、現在まで保全活動を進めたことから貴重種を含む植生が再生し小動物の姿も見ることが出来るようになりました。これらの自然を近隣の皆様や子供達に活用して頂くため森の安全・安心の確保を目的として整備活動を行い子供達が安心して遊べる“キッズエリア”。自然観察が楽しめる“観察道”。自然の中で色々な学習や工作が出来る“集会エリア”を用意して皆様をお待ちしております。



松戸里やま  
応援団 【樹人の会】

東松戸駅から徒歩 15 分  
位置情報 35.77350,139.95115  
活動日：第1(水)、第3(水)、第4(日)  
連絡先：347-5686 吉原 茂子

## 14 紙敷みなみの森

森は、北総鉄道の東松戸駅と松飛台駅の間にあり、面積は約 1.1ha あります。森の地形は北側の北総鉄道から南に向かって緩く傾斜しています。そんな森は、春には孟宗竹と淡竹の緑の葉や野草の花々がとてもきれいです。また夏はイヌシデやコナラ、シラカシなどの樹木が暑い日差しを遮り気持ちの良い南風が森の中を吹き抜けます。秋はモミジやコナラなどの紅葉がきれいです。そして冬、森の地形のせいで北風が弱まり、葉を落とした梢を通して暖かな日差しが入りポカポカと居心地の良い陽だまりがあちらこちらに出来ます。そんな森の中には小さなテーブルやイスをいくつか作ってありますので、活動日に森の四季の風景を楽しむにきてください。



松戸里やま  
応援団 【みなみの森の会】

東松戸駅から徒歩 15 分  
位置情報 35.77318,139.95443  
活動日：第1(火)、第3(日)  
連絡先：345-4931 加藤 茂男

## 16 秋山の森

2009年の夏に、松戸里やま応援団の共同フィールドとして整備活動をはじめました。昔の屋敷林あとで、敷地の中心部を囲むように東側は高台で広葉樹・針葉樹の混合林、西側斜面は孟宗竹林、その先は低地で草地が広がっています。南側はマダケ林、また湧き水の池があります。1ha程の広さですが、変化に富んだ楽しめる森です。

市内のボランティア団体・大学から小学校の校外学習の場としても利用され、交流を図っています。軽い運動をする思いで活動に参加しませんか。



松戸里やま  
応援団

秋山駅から徒歩 10 分  
位置情報 35.76728,139.92687  
活動日：第1(月)、第3(水)  
連絡先：365-0480 松田 明光

## 17 小浜屋敷の森

松戸・市川の市境に残る緑豊かな地域の一部をなす森。広さは約1haで起伏に富んでいる。マダケを伐開した広場を囲む落葉樹林、谷戸の斜面に広がる落葉・常緑樹林、マダケ林、ハチク林と変化がある。2009年に整備活動を始め、森の保全はもとより花木や草花の植栽、純自然農法の畑づくり等も行い、楽しみながら活動を続けている。働く現役世代にも森を知って楽しんでもらいたいという思いで、2022年から第1(土)も活動日とした。活動時間は午前中なのでご興味のある方は訪ねてください。

松戸里やま応援団 【小浜の森の会】

東松戸駅から徒歩 15分  
 位置情報 35.75968,139.94381  
 活動日：第1(土)、第2(金)、第4(水)  
 連絡先：364-0580 横山 元



## まつどの森のカレンダー



里やまボランティアはこの日に活動しているよ  
 森に行きたいときは、連絡してこの日に来てみてね！  
 (連絡先は8～20ページ森紹介欄に)

	日	月	火	水	木	金	土
第1週	1 13	16	14	4 15	11 12	2 3	5 6 7 8 17
第2週		10	9	4 18	13	3 17	
第3週	1 14	7 8 11	5	6 15 16	12	3	
第4週	15	7 8	9	4 17 18	10	2 3	13

常時入れる森は①関さんの森、②溜ノ上の森、③根木内歴史公園、④縄文の森(数字は、森紹介欄の森の番号)

## 18 甚左衛門の森

小浜屋敷の森に隣接し約0.9haの落葉・常緑混交林で一部マダケ林と変化のある森である。

2017年6月から活動を始めた整備途上の森で、周囲には梨畑が多く、民家も点在している。未だに立枯れ木や倒木もみられるが、四季の息吹の感じられる“癒しの里やま林”となるよう、会員一同力を合わせて保全活動に取り組んでいる。

松戸里やま応援団 【甚左衛門の森の会】

東松戸駅から徒歩 15分  
 位置情報 35.76101,139.94491  
 活動日：第2(水)、第4(水)  
 連絡先：311-1882 岩下 正光



### 里やまボランティアってな～に？

#### ❶ どうしてボランティアが必要なの？

街の森は、地主さんだけでは守りきれない。市民や行政、大学、企業、市民団体などが協力することで、緑を守り、生かすことができるんだ。

#### ❷ どんなことをしているの？

活動は、大体月2～3回の午前中くらい。草刈りや落ち葉掃除、枯木の伐採などを行っている。畑や花壇や田んぼがある所もある。森以外の活動やイベントもやっているよ。



#### ❸ いつ頃から始まったの？

「関さんの森」は95年にスタートした。03年からは「里やまボランティア入門講座」が実施されて毎年仲間が増えているよ。今では16団体が活動している。

#### ❹ どうしたら参加できるの？

毎年秋に開かれる「里やまボランティア入門講座」に参加するのがおすすめだけど、まずは近くの森に行ってみるのが一番。みんな気持ちよく迎えてくれるよ。

#### ❺ 毎回行くのは無理かも？

できる時にできることをすればいいんだ。無理をしないで、楽しみながらね。



どんな森があるの？

column  
人の喜びがここに



森の中へひたひた  
足を踏み入れたとき。

あなたは“何か”を感じるかもしれない

ふだんの世界と全然ちがう  
まるで“さかさま”みたいだ

足元の命のかたまりに  
ひょっとしたら 驚くのもかもしれない

ドングリには 沢山の種類があった  
カブトムシの幼虫が こんなに大きかった  
見上げた空は 葉と光でゆうめく

“何か” じうたれる瞬間が  
見つかるのかもしれない

きのこが生える。  
ためきが考く。

そんな事がうれしくなってしまうのだから  
自然の喜びはずごい

うれしい 発見できることがうれしい

さかさまの世界で  
ゆたかに 笑鳴する

さからわずに ただ そこに芽吹く



こんにちは。

あなたを まっています

naka nekkor.



各森のイベント

森の音楽会、虫さがし、木こり体験、田植え体験、手作り窯でピザなど。



遊びの森

子育て支援団体とコラボした森のイベント。森探検や工作など、子どもの好きなアクティビティがいっぱい。子ども落語やキッチンカーも！



さあ、きみも  
あそびに来てみて！



オープンフォレスト

みんなにもっと森のことを知ってもらいたくて、2012年から始まったイベント。普段は入れない森にも、誰でも入って楽しめます。



の服そう



虫めがねやこのずかんを  
もってきてもいいね！  
待ってるよ！  
(コゲラのトリくんより)



森はハチやヘビのすみかでもあります。切り株やトゲがあったり、枯れ枝が落ちてくることも。安全には十分に注意しましょう。



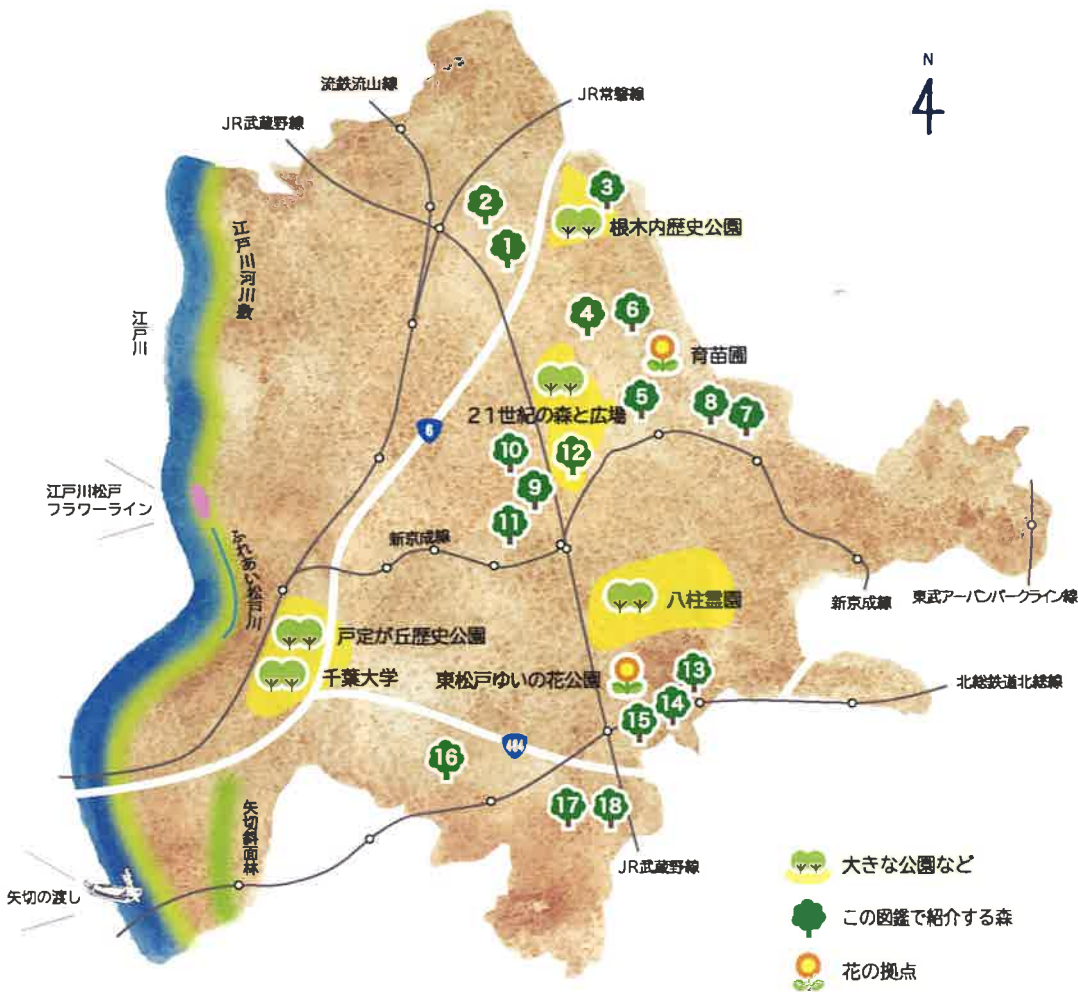
オープンフォレスト  
HPはこちらから！

なごみ森に行ってみよう



# まっどのみどりMAP

N  
4



name